

Message memo

◇タイトル 『ゴールドメダルを目指して vol. 2』

◇聖書箇所 第一コリント9章23節～27節

◇メッセージ 西村希望師

◇中心聖句 第一コリント9章24節

競技場で走る人たちはみな走っても、賞を受けるのは一人だけだということを、あなたがたは知らないのですか。ですから、あなたがたも賞を得られるように走りなさい。



WITH JESUS

しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、驚のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(イザヤ40:30)

Vol.37-30

2021.7.25

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆準備キャンプ&林栄光さん・奈々さん結婚式

先週も恵みの一週間でした！ジーザス・ファミリー・チャーチの林栄光さんと奈々さんの結婚式でお二人を皆で祝福する時が与えられました！また先週金曜日から、社会人男性ファミリーがキャンプ準備のために聖山で奉仕をしています！



祝福溢れる結婚式になりました！



キッズ達のために『冒険の森』を整備



この夏、神様のミラクルが起こるチャペルをキレイにします



喜んで神様とキッズに仕えます！

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町 392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野 2-6-16 TEL 045-902-7898

今こそ信仰・希望・愛に生きる時！ ～感謝の証し～

●A.Sさんの証し

ユースキャンプに向けてファミリーイベントをしました。メンバーと祈り備え協力し合って、イベント中にキャンプを宣伝したところ、ノンクリのお友だちがキャンプに参加してくれることになりました！ハレルヤ！

溢れるばかりの祝福をあなたに ～什一献金の恵み～

【石油王ロック・フェラーの証し①】

『偉大なもの』のために『良いもの』を諦めることを恐れてはいけない”
(Don't be afraid to give up the good for the great.)

ロック・フェラー John Davison Rockefeller

仕事においても経済においても常に神を第一にし、偉大なものを手にしたロックフェラー。初めて1.5ドルを稼いで帰った日、母親から「10分の1を神様に捧げてくれたら嬉しい」と言われ、ロックフェラー少年はそのとおりにする。以来生涯、忠実に捧げ続けた。彼が天から与えられたものというのは想像をはるかに超えていて、死去時の資産は現代の価値に直すとビル・ゲイツの資産の12倍にのぼるといふ...

EVENTS

- ◆8月3日(火)～6日(金) ぶっとびキッズキャンプ@聖山高原チャペル
- ◆8月9日(祝・月) 市川恭兵伝道師・富田早紀さん 結婚式
- ◆8月11日(水) 小さい祈り会 ゲスト:松原宏樹先生
- ◆8月13日(金)～15日(日) 大学生・社会人キャンプ
- ◆8月17日(火)～20日(金) ぶっとびユースキャンプ@聖山高原チャペル
- ◆9月5日(日) 洗礼式@三浦海岸

Information

【聖山高原チャペルサポート献金お振込先】

- ◆ゆうちょ銀行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 記号: 11180 番号: 10138581
口座名義: 聖山高原チャペル
- ◆他行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 店名: 一八 店番: 118
口座種別: 普通 番号: 1013858 口座名義: 聖山高原チャペル

【各種献金お振込先】

- ◆礼拝・什一・感謝献金・オンライン礼拝機材献金・VCカーペット献金・車両献金
金融機関名: 三井住友銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 6730043 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ
- ◆ビジョン献金
金融機関名: 横浜銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 1366598 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ
- ◆グレイス献金
金融機関名: きらぼし銀行 支店名: 市が尾支店 口座種別: 普通
口座番号: 0214652 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ
- ◆キッズ献金
金融機関名: 三井住友銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 6736029 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

祝福タイムズ

2021 ぶっとびキャンプ開催

主任牧師 西村希望

子どもたちを、わたしのところに来させないさい。

(マルコ10章14節)

昨年は、コロナによって、ぶっとびキャンプを開催することができませんでした。今年も、どうするか悩みましたが、信仰を持って開催することを決定しました。

お願いしたいことは、絶対に、キャンプから感染者が出ないことです。開催を決定するにも様々な思い、やらない方がいい、他のキャンプはほとんどが中止になっている、もし、感染者が出た場合はどうするのか、誰が責任を取るのか、周りへの影響は。人々はどのように思うのだろうか、等、不安材料は山のようにありますが、現段階では、今年もぶっとびキャンプを行います。

不安要素は沢山ありますが、みことばに応答し、子どもたちに福音を届け、共に成長する機会になることを信じています。

自粛が叫ばれている中ですが、細心の注意を払いながら、最善を尽くします。

教会の中にも色々なご意見があると思いますが、信仰によって受け止め、お祈りによって支えて頂けたら感謝です。

コロナ禍にあって、約100名の申し込みがあります。そこにスタッフ、JFの子どもたちも加わるので、130-140名程になります。(例年の半分以下)

●お祈りの課題

- ・キャンプからコロナ感染者が絶対におこらない。守られる。
- ・神様の豊かな臨在、働き、祝福、恵みが注がれるように。
- ・コロナ禍、よき知恵が与えられ、今まで一番楽しいキャンプになるように。
- ・全てにおいて、守りがあるように。
- ・ユースキャンプは、まだ登録が少ないです、定員まで与えられるように。

キャンプ中も、保育園、アニー 元気食堂(キッズはお休み)は運営します。守りと祝福お祈りください。

1日でも、お手伝いしてくれるボランティアを募集しています。